



北郷幹夫 議員

新年度予算

二期目の町政舵取り役としての考えは

町長／財源をしっかりと捉えた予算執行

北郷

二期目の町政の舵取りを負託された町長は、新年度の予算編成時期を向かえ、①予算編成の基本方針と予算編成方法はどのようになっていますか。②予算編成における重点施策は。③一般会計の歳入は、平成29年度当初予算と比較してどのように見込まれますか。

町長

①復興・再生事業を最優先に、それ以外の事業は限りある財源を再認識し、事業の必要性・優先度を十分に検証することを基本方針としています。編成方法は、担当課で予算計上し、財政担当が聞き取りを行い、町長、副町長が査定します。②認定こども園整備、森林再生、ほ場整備、小滝平浄水場整備です。③法人町民税は増収が見込まれますが、広野火力発電所の固定資産税が減収見込みとなり、全体で8,200万円の減収見込みとなっています。

化石・文化財

「化石のまち」を後世に伝えよ

町長／資料の活用・交流の場を検討

北郷

昭和61年に恐竜の歯等多くの化石が採集され「化石のまち」として全国から注目を浴びました。現在は役場ロビーに骨格標本等を展示していますが、①化石等の保管場所や管理はどのようになっていますか。②後世に伝えていくため、展示室を整備する必要があるのではないですか。

町長

①劣化や破損防止のため空調設備のある役場資料室に保管し、常時施錠して管理しています。②時期によって展示を変えるなど資料の活用を図りたいと考えています。また、昔から続く習わし、町の様子など歴史文化が失われてしまわないよう、交流が図れる設備を検討します。



30年前、私も町のキャラクター。

北郷

国保税や医療費等減免、高速道路無料化等、国へ要望活動を行っていますが、震災以前の生活を取り戻し、安心して暮らせる状況になるまで継続すべきと考えます。

町長

復興大臣をはじめ関係大臣、原子力災害現地対策本部長に対し、医療費一部負担金、国保税・介護保険料等の免除措置、高速道路の無料措置の継続について、要望活動に取り組んできました。今後も医療費等の減免等について強く要望していく考えです。

減免措置

継続を強く要求すべき

町長／今後も強く要望していく

追跡レポート

あの質問 どうなった？

議員の質問・提言に答える町執行部、その答弁がその後どうなったのか？ どう町政に反映させているのか、対応を追跡しました。

●平成28年3月定例会 一般質問 遠藤 浩 議員

道路標示を改善せよ

渋滞の国道・県道から、駅前の町道に回避したり、制限速度以上で走行する車両があり、歩行者には大変危険です。道路標示の改善を早急に変更すべきと考えます。

県・公安委員会と協議し取り組む

横断歩道などの道路路面標示も速度抑制効果があるため、県及び公安委員会の協議を踏まえて取り組みます。

●平成28年6月定例会 一般質問 北郷 伯弘 議員

減速帯を設置せよ

渋滞を避けて旧道を通る車を見かけ、また、町道協の人たちは横断することができないと語っています。スピード抑制のための減速帯を設置できませんか。

速度抑制の路面標示を実施する

J R 広野駅前旧道全体の現況を確認し、県・公安委員会と協議を踏まえ、「減速」の路面標示を実施します。

「ゾーン30」エリア設定

広野駅前通りから国道6号線、旧馬場医院から桜田までの区域内の道路が、最高速度30キロに制限される「ゾーン30」指定区域に設定され、道路の路面や、標識で表示されています。

ドライバーのみなさん、交通ルールは守りましょう。



一般質問は、公の場である議会で、議員が議題に関係なく、町長の考え方や町政の執行状況について説明を求めたり、所信を問いただすものです。

一般質問席（広野町議会議場）